

公立高等学校配置計画（令和7年度（2025年度）～9年度（2027年度））の概要

○ 策定の考え方

〈趣 旨〉	高等学校進学希望者数に見合った定員を確保することを基本とし、中卒者数の状況を踏まえ、学校・学科の配置や規模の適正化を図るため、令和7～9年度の計画を策定するとともに、令和10～13年度までの見通しを示す。
〈基本的考え方〉	指針に基づき、教育水準の維持向上などを図る観点から、地域の実情等を考慮しながら、定員調整や再編整備等を行うとともに、多様なタイプの高校づくりを推進。
〈計画変更〉	配置計画を策定した後、急激な中卒者数の増減、市町村立や私立高校の設置・廃止により生徒の進路動向に大きな変動が生じた場合などは、計画を再検討。

1 令和7年度（2025年度）高校配置計画の変更について（計画案からの変更箇所は、下線のとおり）

課程	区分	学校名	計画変更の内容
全 日 制	学級増	芦 別 +1 深 川 +1 俱 知 +1 静 内 +1 士 別 翔 雲 +1	留 萌 +1 湧 別 +1 清 水 +1 別 海 +1 中 標 津 +1
		○令和6年度（2024年度）の入学選抜の結果、学級減を行った16校のうち、10校について、中卒者数の状況などを勘案し、それぞれ1学級増	
	広 尾 +1	○町内の中卒者数の状況などを総合的に勘案し、1学級増	
再編統合・普通科新学科の設置	新設校（岩見沢市内） +6	再編統合前	新設校
		岩見沢東 普通科（4学級） 岩見沢西 普通科（2学級）	文理探究科（2学級） 普通科（4学級）
地域連携校の導入	森（協力校：函館工業）	○教育環境の維持向上を図るため、地域連携校を導入	

2 令和8年度（2026年度）高校配置計画の変更について（学校名の*は、市町村立高校）

課程	区分	学校名	計画変更の内容												
全 日 制	学級減・学科転換	函館水産 ▲1	○学級減に伴い、水産食品科及び品質管理流通科を食品創造科に学科転換 <table border="1"> <tr> <td>学科転換前</td> <td>学科転換後</td> </tr> <tr> <td>水産食品科（1学級） 品質管理流通科（1学級）</td> <td>食品創造科（1学級）</td> </tr> </table>	学科転換前	学科転換後	水産食品科（1学級） 品質管理流通科（1学級）	食品創造科（1学級）								
学科転換前	学科転換後														
水産食品科（1学級） 品質管理流通科（1学級）	食品創造科（1学級）														
定 時 制 ・ 全 日 制	募集停止・新設	【募集停止】*ニセコ ▲1	○設置者（ニセコ町）の決定により、生徒の在籍状況や進路希望などを勘案し、ニセコ高校（町立・定時制・農業科）を募集停止し、新設校（町立・全日制・総合学科）を設置 ○新設校は総合学科2学級、1学級当たりの定員を35人とし、ニセコ高校の校舎を使用 <table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>現行</td> <td>新設校</td> </tr> <tr> <td>課程</td> <td>定時制課程</td> <td>全日制課程</td> </tr> <tr> <td>学科</td> <td>農業科（緑地観光科）</td> <td>総合学科</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>1学級（定員40人）</td> <td>2学級（定員70人）</td> </tr> </table>	区分	現行	新設校	課程	定時制課程	全日制課程	学科	農業科（緑地観光科）	総合学科	学級数	1学級（定員40人）	2学級（定員70人）
		区分		現行	新設校										
課程	定時制課程	全日制課程													
学科	農業科（緑地観光科）	総合学科													
学級数	1学級（定員40人）	2学級（定員70人）													
		【新設校】*（総合学科） +2													

3 令和9年度（2027年度）の高校配置計画について（学校名の*は、市町村立高校）

課程	区分	学校名	主な計画の内容
全 日 制	学級減	北見商業 ▲1 釧路江南 ▲1	○通学区域内の中卒者数を基礎として、生徒の進路動向や学校・学科の配置状況、各学校の在籍状況などを勘案し、学級減
	募集停止	南茅部 ▲1	○再編整備を留保していたが、5月1日現在の第1学年の在籍者数が2年連続10人未満となったため、募集停止
	再編統合・単位制の導入	【募集停止】*市立札幌藻岩 ▲6 *市立札幌北商業 ▲6 ----- 【新設校】*（学科検討中） +8	○設置者（札幌市）の決定により、今後の中卒者数の状況や学校・学科の配置状況などを勘案し、一定の学校規模を維持し、幅広い教育課程の編成・実施を図る観点から、2校を再編し、新設校を設置 ○新設校は8学級、校舎は市立札幌藻岩高校の敷地に新設し、設置する学科は引き続き検討 ○生徒の多様な興味・関心や進路希望等に応じた主体的な学習が可能となるよう、単位制を導入

4 地域連携校の再編整備の留保について

学校名	主な計画の内容
苫前商業	○道教委が所在市町村をはじめとした地域と連携して、高校の特色化・魅力化、入学確保に取り組む集中取組期間を設けて再編整備を留保